

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、三方原圏域） 第3回会議 議事録

開催日時	令和3年3月1日（月） 10:00 から 12:00 まで
参加者	委員：13人 関係機関：10人
場 所	浜松市みをつくし文化センター 2階大研修室
内 容	<p>1. 開 会</p> <p>2. あいさつ 三方原圏域生活支援体制づくり協議体 会長 浜松市健康福祉部高齢者福祉課 医療・介護推進担当課長</p> <p>3. グループワーク (テーマ) ～三方原圏域の来年度に向けた取り組みについて～</p> <p>① これまで活動してきた中で、今後さらに力を入れていきたい事や、やりたい事について</p> <p>② 今後、地域の中で取り組んでみたい事、新たな事業の展開について</p> <p>③ ①、②の取り組みを実現するためにどうしたらいいのか</p> <p>④ 三方原圏域として何か一つ統一した活動にチャレンジできることは何か</p> <p>手 順（1.グループワーク ➡ 2.各グループの発表 ➡ 3.全体会）</p> <p>三つのグループ（A・B・C）に分かれ、下記のテーマについてグループワークを実施。最初に、グループワークのやり方について説明し、なぜ、このテーマにしたのかの説明を行う。</p> <p><b>①・②・③についての内容</b></p> <p>Aグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り、ネットワークについて</li> <li>・サロン活動の充実</li> <li>・高齢者の実態調査と情報共有</li> <li>・担い手の確保（地域デビュー講座など）</li> <li>・子ども、子育て支援</li> <li>・移動支援</li> </ul> <p>Bグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年代を問わない居場所づくり</li> <li>・福祉教育、三世代交流</li> <li>・健康づくり</li> <li>・地域住民との関係づくり</li> <li>・家事支援</li> <li>・住民からの声、情報発信</li> </ul>

	<p>Cグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三世代交流事業（輪投げ大会、野菜等の収穫体験、クリスマスケーキの配布など）をきっかけとして、新たな事業に取り組む（➡子どもの寺子屋事業、子ども食堂、小中学生に対する認知症を理解するための講座、センター祭りへの参加）</li> <li>・地域住民との顔の見える関係づくり（居場所づくり、しあわせカフェ、三方原カフェ）</li> <li>・男性の介護者支援、介護教室、認知症サポーター養成講座の開催</li> <li>・地域の高齢者の声をくみ取る、シニアクラブとの連携、家事支援、移動支援</li> </ul> <p><b>全体会・まとめ</b></p> <p>「三方原圏域として何か一つ統一した活動にチャレンジできることは何か」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域で生活支援体制整備の充実、強化に向けた取り組みが行われている。三方原圏域（協議体）の活動の柱は、そうした各地域の活動を支援していく事。</li> </ul> <p>「三方原圏域としてできる事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議体日より、協議体情報、新聞などの発行（住民の皆様に協議体は何をやっているのか知っていただく。）</li> <li>・ボランティアの養成講座、担い手講座の開催</li> <li>・高齢者の実態調査、アンケート調査の実施（困っている事など）</li> </ul> <p>● 次回開催予定について</p> <p>4月下旬から5月にかけて開催予定。</p>
<p>今後の見通し等</p>	<p>地域住民がどんな事に困っているのか、どんな支援や活動を希望しているのか、住民からの声をしっかりと受けとめ、協議体の中で共有し、各地域における生活支援体制整備の充実、強化に向けた活動がさらに充実、継続していけるよう支援していきたいと思います。</p>